



発注者 杵藤土木事務所様  
 工事名 単道交安第 0130102-001 号  
 波佐見塩田線交通安全施設工事（歩行者対策）  
 施工場所 一般県道 102 号線波佐見塩田線  
 佐賀県西川登町神六  
 採用製品 セーフティロード SR-10  
 施工延長 37m



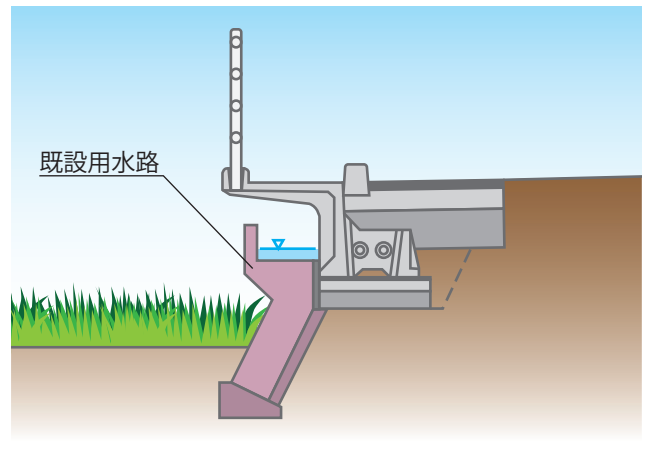
■製品荷降ろし状態と製品反転



■製品布設状況

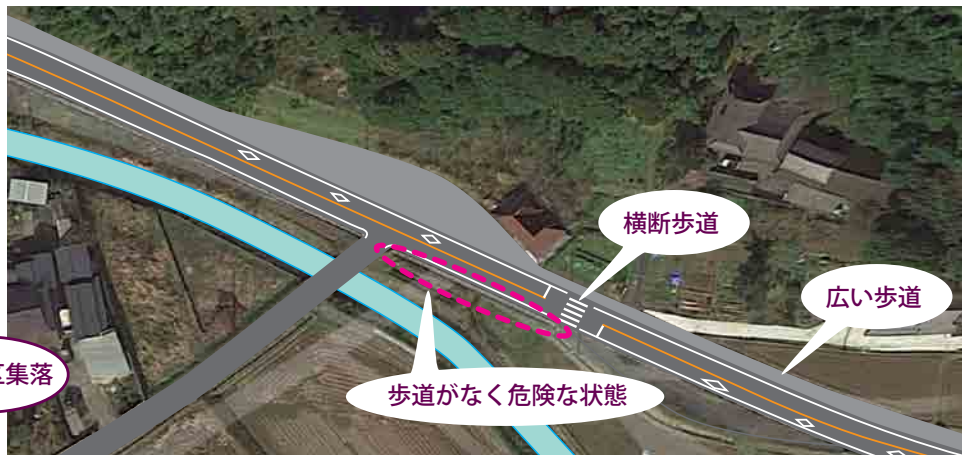


■現場打ちコンクリート前サポート



■標準断面図

至  
長崎県  
波佐見町



至  
佐賀県  
武雄市

## 工事概要

長崎県波佐見町へ繋がる県道 102 号線で歩道の拡幅工事が行われた。

施工現場付近環境は県道 102 号線の波佐見町への進行方向左側（上記地図：南西方向）に神六地区の集落があり、右側には広い歩道がある。

神六地区集落の歩行者は広い歩道を利用するために横断歩道を利用するが、歩道のない区間があり非常に危険な状態であったが、今回の歩道拡幅工事により歩行者の安全を確保できるようになった。



■着工前（現況）



■張り出し部



■着工後（※車道幅は変わらず、安全に通行できる歩道が完成）

## 採用された理由

### 【歩行時の安定性を考慮し PCa 製品が最適！】と評価

当該箇所での地元意向は人ひとり幅だけでも確保してほしいとのことであったため、当初計画はキャットウォーク等の鋼製で検討されていたが、歩行時のゆがみによる揺れが心配されたため、コンクリート 2 次製品の中から選定し計画が再検討された。

選定にあたっては一般的な製品であったため容易であったが、それもコンクリート 2 次製品メーカー各社が多くの製品をラインナップしていたからであった。なお、設置工事は張出部も陸上であったこともあり問題なく完了する事ができた。